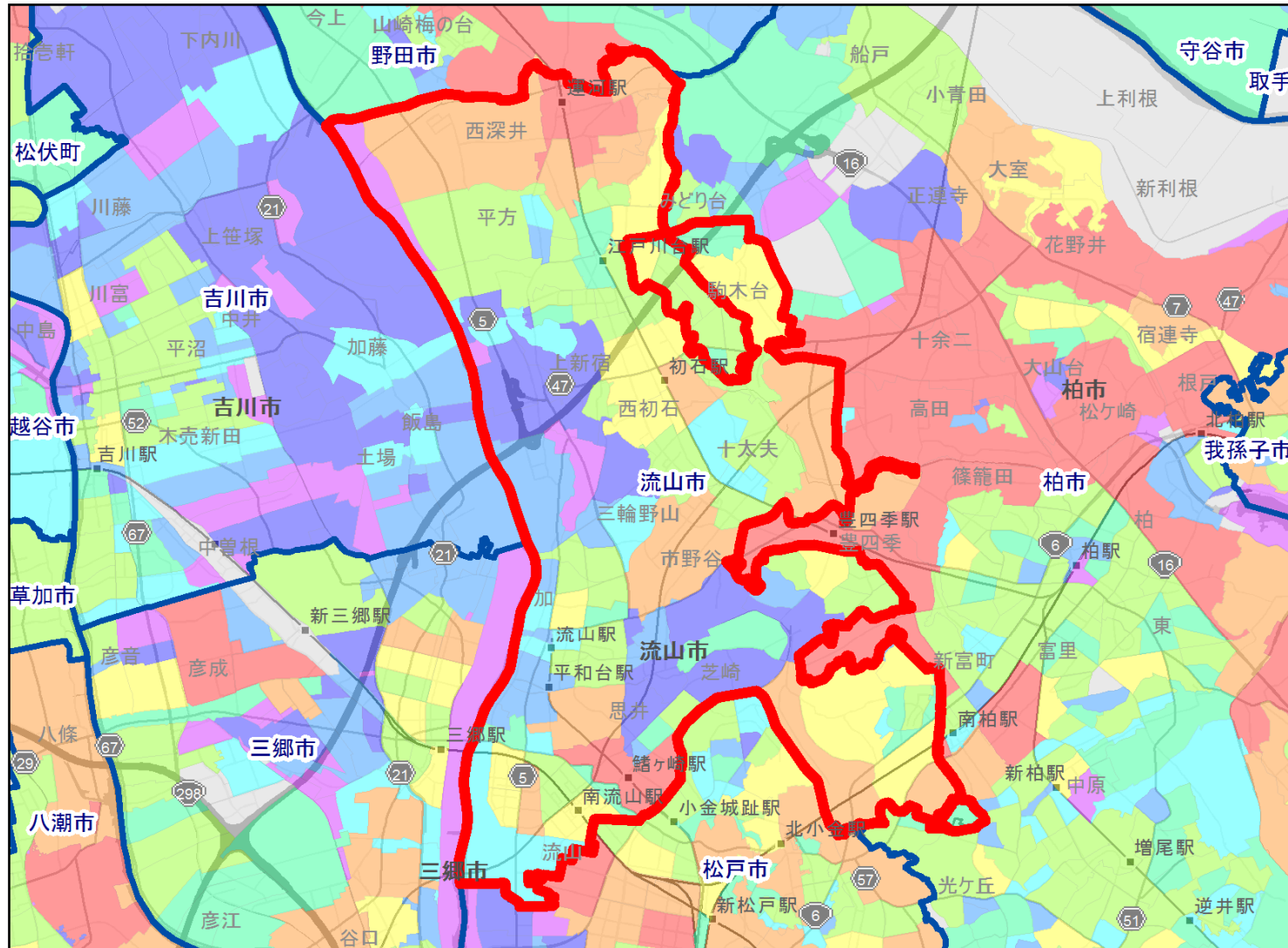


# 1. 商圈地図



- 凡例
- 流山市
  - 市区町村界地図
- H22国勢調査(町丁字等別集計)  
人口総数
- 0
  - 1 - 99
  - 100 - 249
  - 250 - 499
  - 500 - 749
  - 750 - 999
  - 1,000 - 1,999
  - 2,000 - 2,999
  - 3,000 - 4,999
  - 5,000 - 99,999



# 1. 商圏特性データ

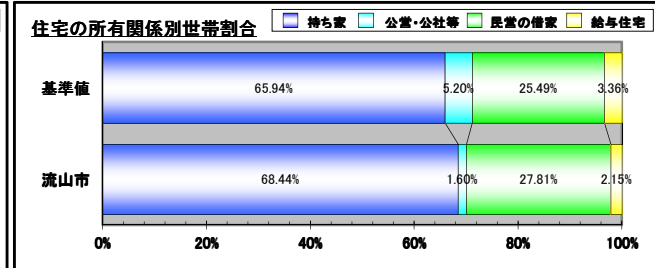
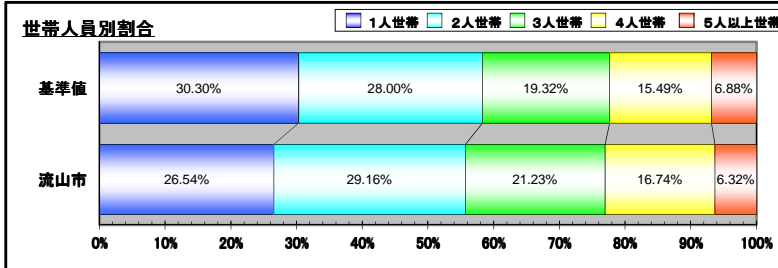
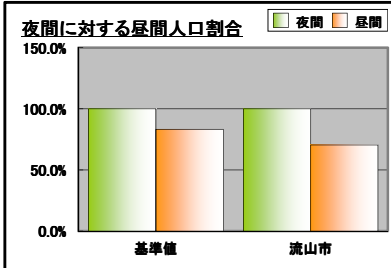
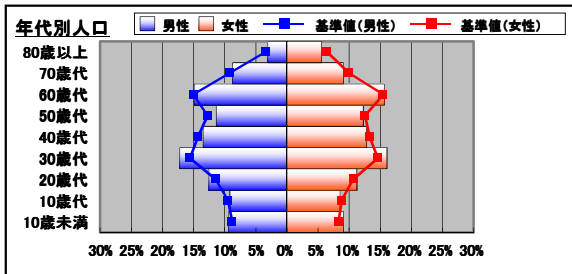
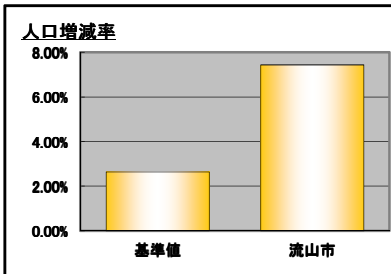
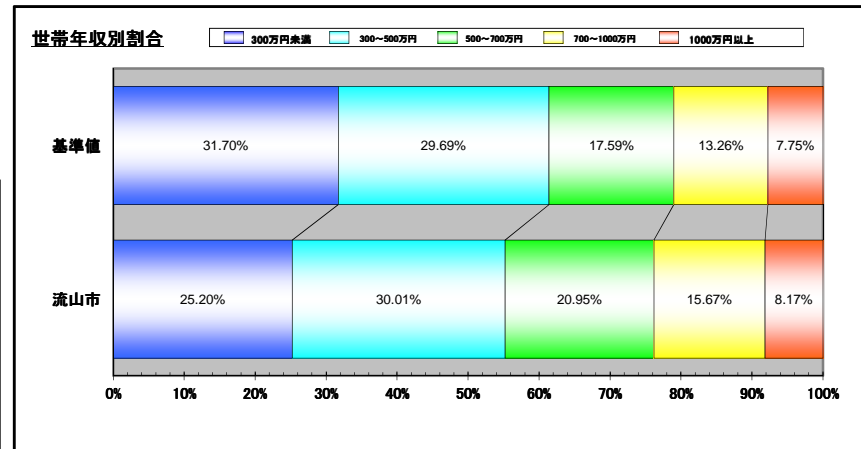
商圏	人口総数			年代別人口									人口増減数 (H17-H22)	昼間人口
	総数	男	女	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上		
基準値 (千葉県)	6,216,289	3,098,139	3,118,150	523,603 (8.54%)	559,451 (9.13%)	677,057 (11.05%)	923,992 (15.08%)	843,724 (13.77%)	775,561 (12.65%)	934,677 (15.25%)	587,935 (9.59%)	302,826 (4.94%)	159,827 (2.64%)	5,174,525 (83.24%)
流山市	167,000	83,243	83,757	15,335 (9.22%)	14,735 (8.86%)	19,752 (11.88%)	27,648 (16.63%)	21,824 (13.13%)	19,623 (11.80%)	25,385 (15.27%)	14,780 (8.89%)	7,174 (4.32%)	11,571 (7.44%)	117,784 (70.53%)

商圏	世帯数						住宅の所有関係別世帯数				住宅の建て方別世帯数		
	総数	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人以上	持ち家世帯	公営・公社等	民営の借家	給与住宅	一戸建て	長屋建て	共同住宅
基準値 (千葉県)	2,512,441	761,231 (30.30%)	703,490 (28.00%)	485,529 (19.32%)	389,270 (15.49%)	172,921 (6.88%)	1,607,089 (65.94%)	126,793 (5.20%)	621,204 (25.49%)	81,991 (3.36%)	1,323,002 (54.36%)	39,835 (1.64%)	1,070,984 (44.00%)
流山市	66,096	17,544 (26.54%)	19,275 (29.16%)	14,035 (21.23%)	11,067 (16.74%)	4,176 (6.32%)	44,347 (68.44%)	1,037 (1.60%)	18,021 (27.81%)	1,396 (2.15%)	36,788 (56.20%)	1,452 (2.22%)	27,222 (41.58%)

商圏	世帯年収					
	総数	300万円未満	300~500万円	500~700万円	700~1000万円	1000万円以上
基準値 (千葉県)	2,512,441	796,504 (31.70%)	745,936 (29.69%)	441,963 (17.59%)	333,215 (13.26%)	194,824 (7.75%)
流山市	64,897 ※	16,356 (25.20%)	19,473 (30.01%)	13,596 (20.95%)	10,172 (15.67%)	5,300 (8.17%)

※年収はH25年取別推計世帯数より算出。

★各割合の赤字は基準値を上回っている、青字は下回っている事を示します。



## 2. ポイントまとめ 流山市

---

### 1、全体特性を一言で表すと……

# 若くて所得の高い子育て世代が多いエリア

## 2、データ分析

### 1)年代

10歳未満、20歳代、30歳代、60歳代が基準値より多い。10歳代、40歳代、50歳代、70歳代、80歳以上は基準値以下。  
→若い子育て世代が多い。

### 2)昼間人口

基準値よりも12.71%低い。  
→流山市エリアに通勤・通学している方が少ない。

### 3)持ち家？賃貸？

持ち家世帯が基準値より2.5%高い。  
→持ち家世帯は平均的。

### 4)住宅の建て方

一戸建て世帯が基準値より1.84%高い。  
→一戸建て世帯の割合は平均的。

### 5)世帯年収

300～500万円、500～700万円、700～1,000万円、1,000万円以上が基準値より多い。300万円未満は基準値以下。  
→高所得者が多いエリア。

## 3、まとめ

10歳未満のお子さんが多く、親御さんも30歳代以下の若いエリアです。また人口増減数も基準値よりも4.8%も高く、近年市内に移り住んでいる子育て世代が多くいます。教育関連サービスや、お母さんへの癒しを届けるサービスの告知に向いている可能性があります。